

2025年12月23日  
東日本旅客鉄道株式会社  
SoVeC株式会社  
大妻女子大学  
日本電設工業株式会社

## 都市生活者の Well-being 向上を目指した、バイオフィリック効果の実証実験を実施

- 東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：喜勢 陽一、以下「JR 東日本」）、SoVeC 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：上川 衛、以下「SoVeC」）、大妻女子大学（東京都千代田区他、学長：市川 博）、日本電設工業株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：安田 一成、以下「日本電設工業」）は、「WaaS 共創コンソーシアム<sup>\*1</sup>」の取り組みとして、JR 横浜駅構内にて自然の風景と音の余韻を感じられる「映像と音の技術で演出された新たな Well-being 空間」を設け、多忙な日々を過ごしている都市生活者に、都市部公共空間におけるバイオフィリック効果<sup>\*2</sup>（自然とのつながりによる心理的・生理的な好影響）の可能性を検証する実証実験を行います。
- 多くの都市生活者が行き交う JR 横浜駅構内の待合広場「SOUTH COURT（サウスコート）」（以下「サウスコート」）を舞台とし、エリア全体を自然の実在感で満たします。

\*1：「WaaS 共創コンソーシアム」は、Well-being な社会の実現に向けて、移動×空間価値の向上をめざすコンソーシアムです。

(<https://www.jreast.co.jp/jrewcc/>)

\*2：バイオフィリック効果とは人間が自然や生命と触れ合うことで得られる心理的・生理的な好影響を指します。



映像、照明はイメージです。(映像制作・提供：株式会社ランドスリップ)

### 1. 「映像と音の技術で演出された新たな Well-being 空間」とは

「映像と音の技術で演出された新たな Well-being 空間」は、自然の映像と音響を組み合わせた空間演出技術です。駅構内などの屋内や地下空間において、自然の風景や音を再現し、利用者に自然を感じられる環境を提供することを目指しています。

音響面では、空間の形状や特性に応じて複数のスピーカーを配置し、統合的に制御することで、立体的な音響表現を可能にします。



映像イメージ図

## 2. 実証実験概要

### (1) 背景と目的

都市部で暮らす人々は、日々の忙しさやストレスにさらされています。こうした疲れを抱えた都市生活者が多く通過する駅は、移動の場であると同時に、心身をリセットするきっかけを提供できる場所でもあります。

本実証実験では、「映像と音の技術で演出された新たな Well-being 空間」を通じて、自然の風景や音をもたらす“余韻”を活用し、駅という日常の通過点で都市生活者に安らぎと幸福感を届け、駅利用者にとどのような心理的変化が生じるかを検証し、今後の施設導入に向けたユースケースの創出を目指します。

### (2) 実施場所・期間

- 実施場所：JR 横浜駅中央南・南改札内「SOUTH COURT (サウスコート)」
- 実施期間：2025年12月25日(木)～2026年1月26日(月)



(3) 検証内容：

- 「映像と音の技術で演出された新たな Well-being 空間」に触れることによるバイオフィリック効果の測定
- 駅構内におけるリラックス・やすらぎ効果の検証

(4) 調査概要

「映像と音の技術で演出された新たな Well-being 空間」設置前と設置後で効果検証のためアンケート調査と滞在時間調査を実施します。

- 調査期間 設置前：2025年11月17日(月)～2025年11月21日(金) 実施済み  
設置後：2026年1月7日(水)～2026年1月16日(金) 予定
- 調査対象：サウスコートで一定時間お過ごしのお客さま
- アンケート調査：調査員がアンケート用紙を携行し、サウスコートに滞在中のお客さまへお声がけし、任意でのご回答をお願いします。ご自身でのご記入に加え、調査員が聞き取りのうえ、回答内容を記録することも可能です。所用時間は約3分です。
- 滞在時間調査：サウスコートを通過または滞在されたお客さまの人数を計測し、10分ごとの時間断面における滞在者数を計測します。
- 個人情報の取扱い：本調査は匿名で行い、特定の個人を識別する情報は取得いたしません。収集した回答は統計的に集計し、体験向上の検討および効果検証の目的に限って利用します。また、滞在時間調査は、調査員が目視で行います。

### 3. 本実証の体制

役割	企業名	実証実験での役割
コンソーシアム主催企業	JR 東日本	実証実験の統括・管理
実証実験参加企業・団体 (幹事企業)	SoVeC	実証実験の全体推進 主要アセットの提供
実証実験参加企業・団体	大妻女子大学	データ分析に関する知見の提供
	日本電設工業	駅施設における電気・通信設備構築

### 4. 今後の展望

本実証実験で得られた知見をもとに公共空間における「映像と音の技術で演出された新たな Well-being 空間」によるバイオフィリック効果の可能性を検証します。今後、生産性・創造性の分野での検証についても検討し、その場所を訪れる人に効果的に価値提供できる空間の構築を目指します。

今後は駅の他、病院や介護施設、オフィス、商業施設など多様な公共空間への展開を目指します。

## 各社プロフィール

### 東日本旅客鉄道株式会社

モビリティ・生活ソリューションの二軸経営を推進し、社内のみならず社外からも最先端の技術や知見も取り込みながら、オープンイノベーションを活用したビジネスデザインを展開して新たなくらしの価値を創造し続ける

【公式サイト】 <https://www.jreast.co.jp/>

### SoVeC 株式会社

「テクノロジーの力でコミュニケーションを進化させる」というミッションのもと、デジタルコミュニケーション領域におけるソリューション提供と新しい顧客体験の創出を追求

【公式サイト】 <https://www.ovec.net/>

### 大妻女子大学

建学の精神「廉恥報恩」を掲げる複数学部を擁する私立女子大学

【公式サイト】 <https://www.otsuma.ac.jp/>

### 日本電設工業株式会社

鉄道電気工事や情報通信設備構築を担う、JR 東日本パートナー会社

【公式サイト】 <https://www.densetsuko.co.jp/>